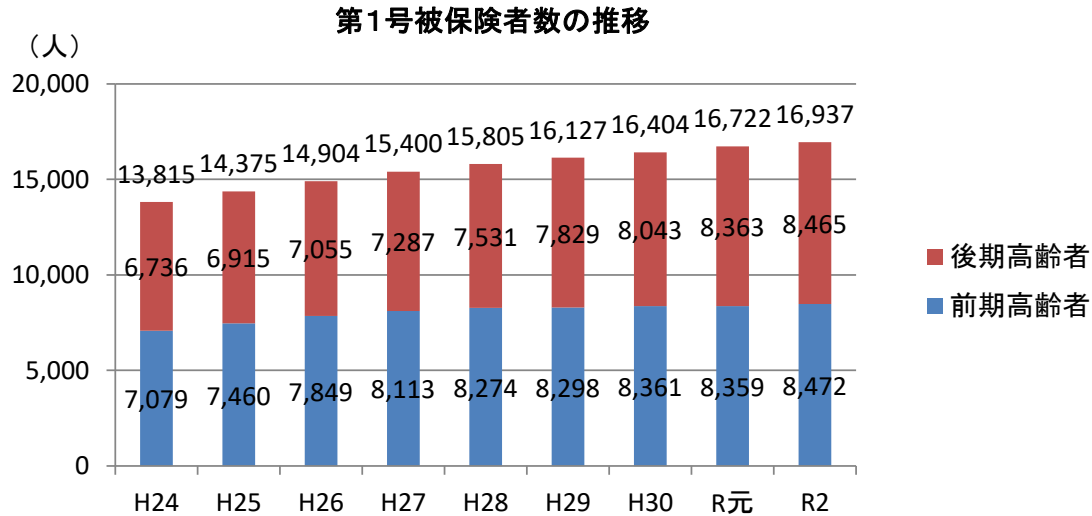


那珂市の介護保険データ

1 第1号被保険者数の推移

令和2年度(令和2年9月末)の第1号被保険者数は16,937人で前年度に比べ215人、1.3%増加しています。そのうち、65歳以上75歳未満の前期高齢者は8,472人(構成割合50.0%)で113人、1.4%増、75歳以上の後期高齢者は8,465人(同50.0%)で102人、1.2%増となっています。



出典:厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報

【第6期計画と実績】

第1号被保険者数について、第6期市介護保険事業計画(計画期間:平成27~29年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、大きな乖離はなく、おおむね計画どおりに進捗しています。

(単位:人、%)

区分		H27	H28	H29
第1号被保険者数	実績値	15,400	15,805	16,127
	計画値	15,282	15,717	16,029
	実績値/計画値	100.8	100.6	100.6

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。計画値は、第6期市介護保険事業計画。

【第7期計画と実績】

第1号被保険者数について、第7期市介護保険事業計画(計画期間:平成30~令和2年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、大きな乖離はなく、おおむね計画どおりに進捗しています。

(単位:人、%)

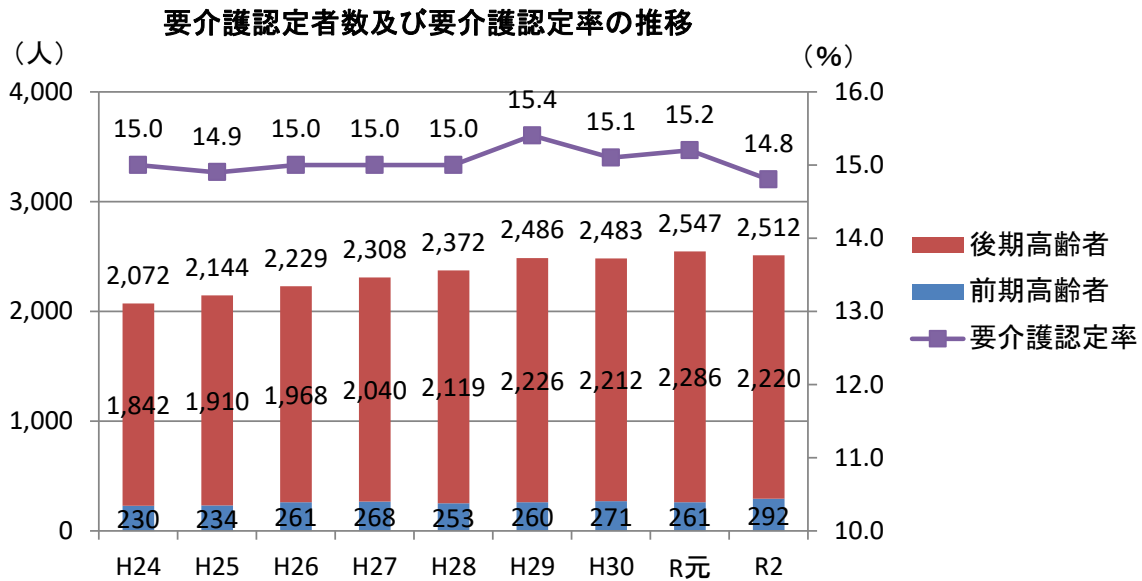
区分		H30	R元	R2
第1号被保険者数	実績値	16,404	16,722	16,937
	計画値	16,481	16,709	16,940
	実績値/計画値	99.5	100.1	100.0

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。計画値は、第7期市介護保険事業計画。

2 第1号被保険者の要介護認定者数及び要介護認定率の推移

要介護認定者数は令和2年9月末現在2,512人(対前年度比35人、1.4%減)で、認定者数のうち、前期高齢者は292人(同31人、11.9%増)、後期高齢者は2,220人(同66人、2.9%減)となっています。

また、要介護認定率(第1号被保険者に占める要介護認定者の割合)は14.8%で、前年度に比べ0.4ポイント減少しています。



出典:厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報

【第6期計画と実績】

要介護認定者数及び要介護認定率について、第6期市介護保険事業計画(計画期間:平成27～29年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、大きな乖離はなく、おおむね計画どおりに進捗しています。

(単位:人、%)

区分		H27	H28	H29
要介護認定者数	実績値	2,308	2,372	2,486
	計画値	2,378	2,487	2,576
	実績値/計画値	97.1	95.4	96.5
要介護認定率	実績値	15.0	15.0	15.4
	計画値	15.6	15.8	16.1
	実績値/計画値	96.3	94.8	95.9

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。計画値は、第6期市介護保険事業計画。

【第7期計画と実績】

要介護認定者数及び要介護認定率について、第7期市介護保険事業計画(計画期間:平成30～令和2年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、令和2年度の対計画比(実績値/計画値)に乖離が見られます。第1号被保険者数はおおむね計画どおりに進捗しているため、要介護認定の新規認定者数の減少が主な要因と考えられます。

<新規認定者数の乖離(令和2年度)>

実績値517人 計画値709人 差▲192人

(単位:人、%)

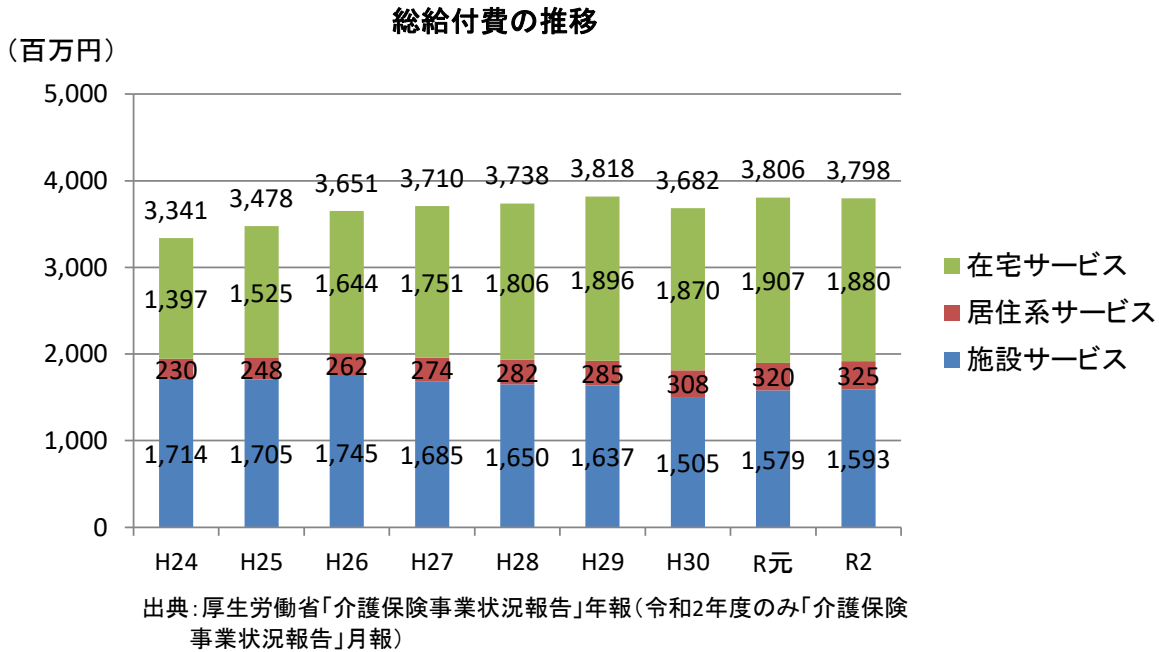
区分		H30	R元	R2
要介護認定者数	実績値	2,483	2,547	2,512
	計画値	2,620	2,764	2,934
	実績値/計画値	94.8	92.1	85.6
要介護認定率	実績値	15.1	15.2	14.8
	計画値	15.9	16.5	17.3
	実績値/計画値	95.0	92.1	85.5

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。計画値は、第7期市介護保険事業計画。

3 総給付費の推移

令和2年度の総給付費は37億9,800万円の前年度に比べ800万円、0.2%減少しています。サービス系列別にみると、施設サービスが15億9,300万円(構成割合41.9%)で1,400万円、0.9%増、居住系サービスが3億2,500万円(同8.6%)で500万円、1.6%増、在宅サービスが18億8,000万円(同49.5%)で2,700万円、1.4%減となっています。

なお、各サービス系列に含まれるサービスは、以下のとおりです。



施設サービス: 介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院
 居住系サービス: 認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護
 在宅サービス: 訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与、特定福祉用具販売費、住宅改修費、介護予防支援・居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護

【第6期計画と実績】

総給付費について、第6期市介護保険事業計画(計画期間:平成27~29年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、平成29年度の対計画比(実績値/計画値)が85.5%で乖離が見られます。特に施設サービスの乖離が大きく、対計画比は79.3%となっています。これは、計画期間中に整備を見込んでいた介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の開設が平成30年度になったこと、また計画策定後に介護療養型医療施設が2施設廃止になったことで、それぞれの利用者数に乖離が生じたことが主な要因と考えられます。

<利用者数の乖離(平成29年度)>

介護老人福祉施設 実績値3,055人 計画値3,540人 差▲485人
 介護療養型医療施設 実績値391人 計画値936人 差▲545人

(単位:百万円、%)

区分		H27	H28	H29
総給付費	実績値	3,710	3,738	3,818
	計画値	3,861	4,109	4,465
	実績値/計画値	96.1	91.0	85.5
施設サービス	実績値	1,685	1,650	1,593
	計画値	1,799	1,843	1,804
	実績値/計画値	93.6	89.5	79.3
居住系サービス	実績値	274	282	325
	計画値	285	299	389
	実績値/計画値	96.1	94.4	86.6
在宅サービス	実績値	1,751	1,806	1,880
	計画値	1,777	1,967	2,263
	実績値/計画値	98.6	91.8	91.6

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報。

計画値は、第6期市介護保険事業計画。

【第7期計画と実績】

総給付費について、第7期市介護保険事業計画(計画期間:平成30～令和2年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、令和2年度の対計画比(実績値/計画値)が85.2%で乖離が見られます。施設サービスについては、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)が一部満床に至らなかったこと、居住系サービスについては、特定施設入居者生活介護の利用者数が減少したこと、在宅サービスについては、計画策定後に通所介護及び通所リハビリテーション施設の事業所が減少したこと、それぞれの給付費に乖離が生じたことが要因と考えられます。

(単位:百万円、%)

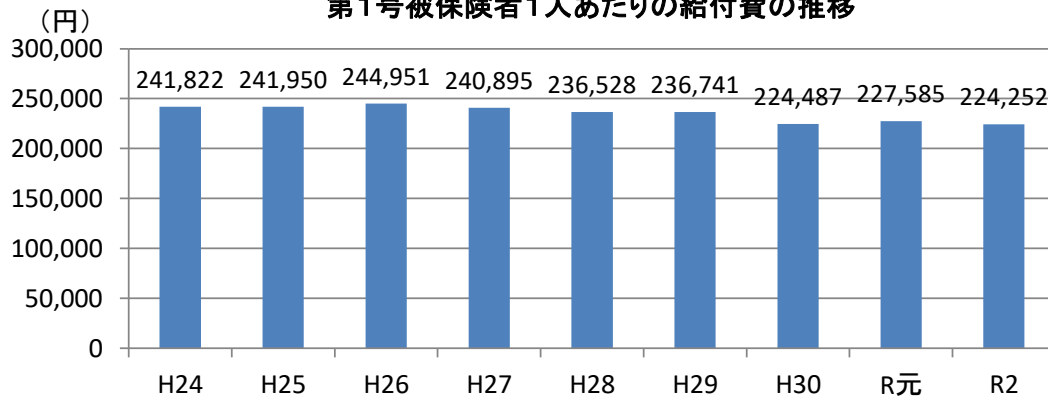
区分		H30	R元	R2
総給付費	実績値	3,682	3,806	3,798
	計画値	4,014	4,260	4,456
	実績値/計画値	91.7	89.3	85.2
施設サービス	実績値	1,505	1,579	1,593
	計画値	1,655	1,804	1,804
	実績値/計画値	90.9	87.5	88.3
居住系サービス	実績値	308	320	325
	計画値	339	350	389
	実績値/計画値	90.9	91.4	83.5
在宅サービス	実績値	1,870	1,907	1,880
	計画値	2,020	2,106	2,263
	実績値/計画値	92.6	90.6	83.1

出典:実績値は、厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和2年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)。計画値は、第7期市介護保険事業計画。

4 第1号被保険者1人あたりの給付費

第1号被保険者1人あたりの給付費は、平成26年度以降、減少傾向にありましたが、平成29年度にわずかながら増加に転じています。その後、平成30年度に減少し、令和元年度は増加しましたが、令和2年度は再び減少(対前年度比3,333円、1.5%減)に転じています。

第1号被保険者1人あたりの給付費の推移



※「第1号被保険者1人あたり給付費」は「総給付費」を「第1号被保険者数」で除して算出

【第6期計画と実績】

第1号被保険者1人あたり給付費について、第6期市介護保険事業計画(計画期間:平成27～29年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、平成29年度の対計画比(実績値/計画値)が85.0%で乖離が見られます。第1号被保険者数は、おおむね計画どおりに進捗しているため、総給付費の乖離が主な要因と考えられます。

(単位:円、%)

区分		H27	H28	H29
第1号被保険者1人あたり給付費	実績値	240,895	236,528	236,741
	計画値	252,655	261,430	278,552
	実績値/計画値	95.3	90.5	85.0

※「第1号被保険者1人あたり給付費」は「総給付費」を「第1号被保険者数」で除して算出

【第7期計画と実績】

第1号被保険者1人あたり給付費について、第7期市介護保険事業計画(計画期間:平成30~令和2年度)で見込んだ計画値と実績値を比較すると、令和2年度の対計画比(実績値/計画値)が85.3%で乖離が見られます。第1号被保険者数はおおむね計画どおりに進捗しているため、総給付費の乖離が主な要因と考えられます。

(単位:円、%)

区分		H30	R元	R2
第1号被保険者1人あたり給付費	実績値	224,487	227,585	224,252
	計画値	243,537	254,935	263,040
	実績値/計画値	92.2	89.3	85.3

※「第1号被保険者1人あたり給付費」は「総給付費」を「第1号被保険者数」で除して算出